

## 令和5年度 学校図書館基本計画・評価シート

足立区立江北小学校 校長 武智 勇喜

## 1 学校教育目標

『かしこく やさしく しなやかな 江北の子』(知徳体の涵養)

人権尊重の精神を基調として、様々な価値・状況の中において「共に生きる」ことを念頭に置き、一人一人の児童に意欲と自信をもたせる教育を推進する。更に社会貢献できる心身ともに健康で知・徳・体のバランスの取れた教育を提供していくことで自ら考え正しく判断し、社会の変化に柔軟に対応して生きる児童の育成を目指す。

## 2 学校図書館の目標・ねらい 一身に付けさせたい資質・能力、意欲・態度一

1. 進んで本を読む子 本の楽しさを知り、日常的に本に親しむ態度を養う。
2. 進んで学校図書館を利用できる子 学習課題に応じた情報源として、図書資料を活用し課題解決する能力を伸ばす。

## 3 学校図書館の現状(令和4年度末)

蔵書状況	① 蔵書数 15463 冊 (蔵書基準冊数 11360 冊) / 蔵書率 136.1 %									
	② 新規購入図書 965 冊 / 廃棄図書 3623 冊 / 増減冊数 -2658 冊									
分類	総記0類	哲学1類	歴史2類	社会3類	自然4類	技術5類	産業6類	芸術7類	言語8類	文学9類
蔵書構成割合	2.5%	1.0%	5.9%	6.5%	13.6%	4.9%	2.3%	8.0%	2.8%	52.4%
*国基準	6%	3%	16%	10%	16%	6%	5%	8%	5%	25%
利活用の状況	① 開館時間：9:15～16:00									
	② 児童一人あたりの年間平均貸出冊数					53.3 冊 (前年度末：25.8 冊)				
	③ 1か月に2冊以上読む児童					83.9% (前年度末：54.5%)				

## (令和5年度末)

蔵書状況	① 蔵書数 冊 (蔵書基準冊数 冊) / 蔵書率 %									
	② 新規購入図書 冊 / 廃棄図書 冊 / 増減冊数 冊									
分類	総記0類	哲学1類	歴史2類	社会3類	自然4類	技術5類	産業6類	芸術7類	言語8類	文学9類
蔵書構成割合										
*国基準	6%	3%	16%	10%	16%	6%	5%	8%	5%	25%
利活用の状況	① 開館時間：									
	② 児童一人あたりの年間平均貸出冊数					冊 (前年度末：53.3 冊)				
	③ 1か月に2冊以上読む児童					% (前年度末：83.9%)				

## 4 目標達成に向けた今年度の重点指導事項・具体的取り組み

第1学年	① 読みやすい読み物に興味を持ち、楽しんで読書しようとする意欲を育てる。 ② 学校図書館の利用の仕方を知り、きまりを守って利用する態度を育てる。	
今年度の成果目標		達成基準
① 学校図書館を使う授業により、本を手にする機会を増やす。		① 各クラス週1回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。
② 学校図書館の本を利用し、読書をする習慣を身に付ける。		② 朝読書や読書旬間を利用して年間一人あたり100冊以上の本を読む。
③ 学校図書館の利用の仕方について知る。		③ 調べる学習コンクールに参加する学年児童の割合が30%以上。
目標達成状況		
①		

<b>第2学年</b>	① いろいろな読み物に興味を持ち、楽しんで読書しようとする意欲を育てる。 ② 学校図書館の利用の仕方を知り、きまりを守って利用しようとする態度を育てる。
<b>今年度の成果目標</b>	<b>達成基準</b>
① 自分の興味のある本を探して、読書することができる。 ② 図鑑や科学的な読み物について読書し、その内容を友達に伝えることができる。 ③ 学校図書館の利用の仕方を守りながら、読書することができる。	① 各クラス週1回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。 ② 朝読書や読書旬間を利用して、年間一人あたり100冊以上の本を読む。 ③ 調べる学習コンクールに参加する学年児童の割合が30%以上
<b>目標達成状況</b>	
①	
<b>第3学年</b>	① 図書を活用して、調べ学習や物語を要約して紹介するなどの活動を通して、情報の処理・活用の力を育てる。 ② 定期的に書籍に親しむ時間を設けることを通して、進んで読書に取り組もうとする意欲を高める。
<b>今年度の成果目標</b>	<b>達成基準</b>
① 自分の求める情報を探し出し、内容を十分に理解した上で、適切にまとめて、表現することができる。 ② 朝読書や読書旬間を通して、自ら進んで、読書活動に取り組み、読書をする楽しさを味わうことができる。 ③ 学校図書館の利用の仕方を守りながら、読書することができる。	①各クラス月2回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。 ②朝読書や読書旬間を利用して、年間一人あたり70冊以上(1万ページ以上)の本を読む。 ③調べる学習コンクールに参加する学年児童の割合が50%以上
<b>目標達成状況</b>	
①	
<b>第4学年</b>	① いろいろな読み物に興味を持ち、幅広く読書しようとする意欲を育てる。 ② きまりを守り、学校図書館を進んで利用する態度を養い、多様な資料や情報を収集・活用することができるようにする。
<b>今年度の成果目標</b>	<b>達成基準</b>
① 自分の興味のある本だけでなく、今まで興味のなかった本についても読書することができる。 ② 辞典や図鑑等から分かったことをまとめ、説明することができる。 ③ 学校図書館の利用の仕方を守りながら、読書することができる。	① 各クラス月2回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。 ② 朝読書や読書旬間を利用して、年間一人あたり70冊以上(1万ページ以上)の本を読む。 ③ 調べる学習コンクールに参加する学年児童の割合が50%以上
<b>目標達成状況</b>	
①	
<b>第5学年</b>	① 適切な読み物を選び、読書を通して考えを広めたり深めたりしようとする意欲を育てる。 ② きまりを守り、学校図書館を進んで利用する態度を養い、計画的に資料や情報を収集し、適切に活用することができるようにする。
<b>今年度の成果目標</b>	<b>達成基準</b>

<ul style="list-style-type: none"> <li>① 興味のある事柄について、適切な本や新聞等を選び、読書することができる。</li> <li>② 複数の本や新聞等から分かったことをまとめることができる。</li> <li>③ 学校図書館の利用の仕方について、より利用しやすい方法について考えることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 各クラス月3回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。</li> <li>② 年間一人あたり60冊以上(1万ページ以上)の本を読む。</li> <li>③ 調べる学習コンクールに参加する学年児童の割合が75%以上</li> </ul>
---	---

目標達成状況	
①	

<b>第6学年</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 適切な読み物を選び、読書を通して考えを広めようとする態度を育てる。</li> <li>② 図書館利用のきまりを守り、進んで学校図書館を利用する態度を養う。</li> <li>③ 目的に応じた資料や情報を収集し、適切に活用することができる。</li> </ul>
-------------	---

今年度の成果目標	達成基準
<ul style="list-style-type: none"> <li>① 興味関心のある事柄について、適切な本を選び、読書することができる。</li> <li>② 複数の本や資料から分かったことをまとめたり、説明したりすることができる。</li> <li>③ 学校図書館をより利用しやすいように考えることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 各クラス月3回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館も活用して</li> <li>② 行う。年間一人あたり60冊以上(1万ページ以上)の本を読む。</li> <li>③ 調べるコンクール参加児童の割合が75%以上。</li> </ul>

目標達成状況	
①	

## 5 学校図書館環境整備に関する取組計画・方針及び成果・効果

取組計画・方針	成果・効果
<p><b>【蔵書・配架等に関すること】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 分類配当に配慮し、必要に応じて計画的に図書購入を行う。</li> <li>② 行事や季節、学習に合わせた配架や、学年に応じた使いやすい配架に努める。</li> </ul>	
<p><b>【学校図書館支援員との連携・協働】</b></p> <p>定期的に連絡会を設け、配架や環境整備を計画的に実施できるように努める。</p>	
<p><b>【その他】</b></p> <p>休み時間の貸し出しを、週に4回行う。1回の貸し出し冊数は、3冊とする。</p>	

## 6 学校図書館運営全体に関する自己評価（成果・課題・改善の方向性等）

--

## 7 学校図書館の取り組みに対する評価・要望等（学校関係者から）

--

## 令和4年度 学校図書館基本計画・評価シート

足立区立江北小学校 校長 武智 勇喜

## 1 学校教育目標

『かしこく やさしく しなやかな 江北の子』(知徳体の涵養)

人権尊重の精神を基調として、様々な価値・状況の中において「共に生きる」ことを念頭に置き、一人一人の児童に意欲と自信をもたせる教育を推進する。更に社会貢献できる心身ともに健康で知・徳・体のバランスの取れた教育を提供していくことで自ら考え正しく判断し、社会の変化に柔軟に対応して生きる児童の育成を目指す。

## 2 学校図書館の目標・ねらい 一身に付けさせたい資質・能力、意欲・態度一

3. 進んで本を読む子 本の楽しさを知り、日常的に本に親しむ態度を養う。  
4. 進んで学校図書館を利用できる子 学習課題に応じた情報源として、図書資料を活用し課題解決する能力を伸ばす。

## 3 学校図書館の現状(令和3年度末)

蔵書状況	① 蔵書数 18118 冊 (蔵書基準冊数 10,760 冊) / 蔵書率 168.3%									
	② 新規購入図書 〃 冊 / 廃棄図書 〃 冊 / 増減冊数 〃 冊									
分類	総記0類	哲学1類	歴史2類	社会3類	自然4類	技術5類	産業6類	芸術7類	言語8類	文学9類
蔵書構成割合	1.5%	1.0%	6.1%	5.7%	13.6%	4.5%	2.2%	7.3%	2.6%	55.6%
*国基準	6%	3%	16%	10%	16%	6%	5%	8%	5%	25%
利活用の状況	① 開館時間：9:00～15:45									
	② 児童一人あたりの年間平均貸出冊数 25.8 冊 (前々年度末：25.74 冊)									
	③ 1か月に2冊以上読む児童 54.5% (前々年度末：48%)									

## (令和4年度末)

蔵書状況	③ 蔵書数 15463 冊 (蔵書基準冊数 11360 冊) / 蔵書率 136.1%									
	④ 新規購入図書 965 冊 / 廃棄図書 3623 冊 / 増減冊数 -2658 冊									
分類	総記0類	哲学1類	歴史2類	社会3類	自然4類	技術5類	産業6類	芸術7類	言語8類	文学9類
蔵書構成割合	2.5%	1.0%	5.9%	6.5%	13.6%	4.9%	2.3%	8.0%	2.8%	52.4%
*国基準	6%	3%	16%	10%	16%	6%	5%	8%	5%	25%
利活用の状況	④ 開館時間：9:15～16:00									
	⑤ 児童一人あたりの年間平均貸出冊数 53.3 冊 (前年度末：25.8 冊)									
	⑥ 1か月に2冊以上読む児童 83.9% (前年度末：54.5%)									

## 4 目標達成に向けた今年度の重点指導事項・具体的取り組み

第1学年	③ 読みやすい読み物に興味を持ち、楽しんで読書しようとする意欲を育てる。 ④ 学校図書館の利用の仕方を知り、きまりを守って利用する態度を育てる。	
今年度の成果目標		達成基準
④ 学校図書館を使う授業により、本を手にする機会を増やす。		④ 各クラス週1回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。
⑤ 学校図書館の本を利用し、読書をする習慣を身に付ける。		⑤ 朝読書や読書旬間を利用して年間一人あたり100冊以上の本を読む。
⑥ 学校図書館の利用の仕方について知る。		⑥ 調べる学習コンクールに参加する学年児童の割合が30%以上。
目標達成状況		
① 各クラス週1回以上は学校図書館に行き、様々な本を手にする事ができた。		
② 朝読書や読書旬間、関連読書で読書の励行をしたが、児童全員が100冊以上読むことはできなかった。		
③ 図書の分類番号に触れ、多様な本があることを知らせたが、調べる学習コンクールに参加した児童は1割に満たなかった。		

<b>第2学年</b>	③ いろいろな読み物に興味を持ち、楽しんで読書しようとする意欲を育てる。 ④ 学校図書館の利用の仕方を知り、きまりを守って利用しようとする態度を育てる。	
<b>今年度の成果目標</b>		<b>達成基準</b>
④ 自分の興味のある本を探して、読書することができる。 ⑤ 図鑑や科学的な読み物について読書し、その内容を友達に伝えることができる。 ⑥ 学校図書館の利用の仕方を守りながら、読書をするすることができる。		④ 各クラス週1回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。 ⑤ 朝読書や読書旬間を利用して、年間一人あたり100冊以上の本を読む。 ⑥ 調べる学習コンクールに参加する学年児童の割合が30%以上
<b>目標達成状況</b>		
① 朝読書やクラスで週1回は図書館に行き、自分の興味ある本を探し出し読書ができた。 ② 図鑑や科学的読み物など読書し、心に残ったことやわかったことについて伝え合うことができた。 ③ 読書の時間をとったが100冊以上読んだ児童は2割程度だった。調べる学習コンクールの参加者も5名と少なかったため、今後も読書時間の確保や本の紹介など工夫していく必要がある。		
<b>第3学年</b>	③ 図書を活用して、調べ学習や物語を要約して紹介するなどの活動を通して、情報の処理・活用の力を育てる。 ④ 定期的に書籍に親しむ時間を設けることを通して、進んで読書に取り組もうとする意欲を高める。	
<b>今年度の成果目標</b>		<b>達成基準</b>
④ 自分の求める情報を探し出し、内容を十分に理解した上で、適切にまとめて、表現することができる。 ⑤ 朝読書や読書旬間を通して、自ら進んで、読書活動に取り組み、読書をする楽しさを味わうことができる。 ⑥ 学校図書館の利用の仕方を守りながら、読書をするすることができる。		①各クラス月2回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。 ②朝読書や読書旬間を利用して、年間一人あたり70冊以上(1万ページ以上)の本を読む。 ③調べる学習コンクールに参加する学年児童の割合が50%以上
<b>目標達成状況</b>		
①授業で、図書館や団体貸し出しを利用し、調べることができた。 ②朝読書の確保が難しく、休み時間も短く、学校で読書の時間の確保が難しく達成できなかった。 ③調べる学習コンクールは、90%以上の児童が参加できた。		
<b>第4学年</b>	③ いろいろな読み物に興味を持ち、幅広く読書しようとする意欲を育てる。 ④ きまりを守り、学校図書館を進んで利用する態度を養い、多様な資料や情報を収集・活用することができるようにする。	
<b>今年度の成果目標</b>		<b>達成基準</b>
④ 自分の興味のある本だけでなく、今まで興味のなかった本についても読書することができる。 ⑤ 辞典や図鑑等から分かったことをまとめ、説明することができる。 ⑥ 学校図書館の利用の仕方を守りながら、読書をするすることができる。		④ 各クラス月2回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。 ⑤ 朝読書や読書旬間を利用して、年間一人あたり70冊以上(1万ページ以上)の本を読む。 ⑥ 調べる学習コンクールに参加する学年児童の割合が50%以上
<b>目標達成状況</b>		
①年間を通し、平均して月2回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行うことができた。 ②朝読書や読書旬間を活用し読書を励行したが、児童全員が一人あたり年間70冊以上読むことは出来なかった。 ③調べる学習コンクールには学年の児童のうち、95%以上の児童が参加することができた。		
<b>第5学年</b>	③ 適切な読み物を選び、読書を通して考えを広めたり深めたりしようとする意欲を育てる。 ④ きまりを守り、学校図書館を進んで利用する態度を養い、計画的に資料や情報を収集し、適切に活用することができるようにする。	
<b>今年度の成果目標</b>		<b>達成基準</b>

④ 興味のある事柄について、適切な本や新聞等を選び、読書することができる。	① 各クラス月3回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。 ② 年間一人あたり60冊以上(1万ページ以上)の本を読む。 ③ 調べる学習コンクールに参加する学年児童の割合が75%以上
⑤ 複数の本や新聞等から分かったことをまとめることができる。	
⑥ 学校図書館の利用の仕方について、より利用しやすい方法について考えることができる。	

<b>目標達成状況</b>	
①毎月2回以上図書の時間を活用し、図書館を使用し、読書を通して本に親しむことができた。 ②複数の本を活用し、新聞等にまとめることはできたが、数回しかできなかった。 ③開校初年度ということで、図書館の使い方のみだけで、より利用しやすい方について考えることはできなかった。	

<b>第6学年</b>	④ 適切な読み物を選び、読書を通して考えを広めようとする態度を育てる。 ⑤ 図書館利用のきまりを守り、進んで学校図書館を利用する態度を養う。 ⑥ 目的に応じた資料や情報を収集し、適切に活用することができる。
-------------	---

<b>今年度の成果目標</b>	<b>達成基準</b>
④ 興味関心のある事柄について、適切な本を選び、読書することができる。 ⑤ 複数の本や資料から分かったことをまとめたり、説明したりすることができる。 ⑥ 学校図書館をより利用しやすいように考えることができる。	④ 各クラス月3回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館も活用して行う。年間一人当たり60冊以上(1万ページ以上)の本を読む。 ⑥ 調べるコンクール参加児童の割合が75%以上。

<b>目標達成状況</b>	
①毎月2回以上図書の時間を活用し、図書館を使用し、読書を通して本に親しむことができた。 ②複数の本を活用し、新聞等にまとめることはできたが、数回しかできなかった。 ③国語科と関連して本や作者の紹介文を作成したが、年間を通してもっと活動が必要であった。	

## 5 学校図書館環境整備に関する取組計画・方針及び成果・効果

取組計画・方針	成果・効果
<b>【蔵書・配架等に関すること】</b> ③ 分類配当に配慮し、必要に応じて計画的に図書購入を行う。 ④ 行事や季節、学習に合わせた配架や、学年に応じた使いやすい配架に努める。	① 構成冊数が低い3,4類の本を中心に購入しSDGs関連の本を増やすことができた。 ② 教科書に載っている本や読書感想文の課題図書をコーナーに配架したり、足立区コーナーを新設したりしたことで学習に必要な資料の所在が分かりやすくなった。
<b>【学校図書館支援員との連携・協働】</b> 定期的に連絡会を設け、配架や環境整備を計画的に実施できるように努める。	月に1回の連絡会の他に、週に1回は状況を支援員と報告し合うことで、配架や環境整備を適宜行った。
<b>【その他】</b> 休み時間の貸し出しを、週に2回行う。1回の貸し出し冊数は、3冊とする。	休み時間の貸し出しを週2回行うことができた。休み時間の貸し出しを楽しみに、毎回20人以上の児童が図書館に訪れていた。

## 6 学校図書館運営全体に関する自己評価（成果・課題・改善の方向性等）

朝読書、年間100冊・1万ページ読破を目標に、読書活動の推進に積極的に取り組んできました。3月上旬では100冊以上読めた児童が59人（本校児童の約1割）、1万ページ以上達成児童は17人で、内3人は5万ページを超えました。進んで本を読む児童が増え、また、本校の図書館の積極的な利用児童も増えてきて、十分成果が出ている。（学校長）

## 7 学校図書館の取り組みに対する評価・要望等（学校関係者から）

新しい（令和4年4月開館）大きな学校図書館を積極的に活用している様子が、どの学年からもうかがえます。年間100冊・1万ページを目標に、読書活動に励んでいるとのこと、読書は教養を豊かにし、とても良いことです。大きい故に本棚がまだまだ空いているところが目立つので、今後書籍をどんどん増やしたいですね。（開かれた学校作り協議会会長）